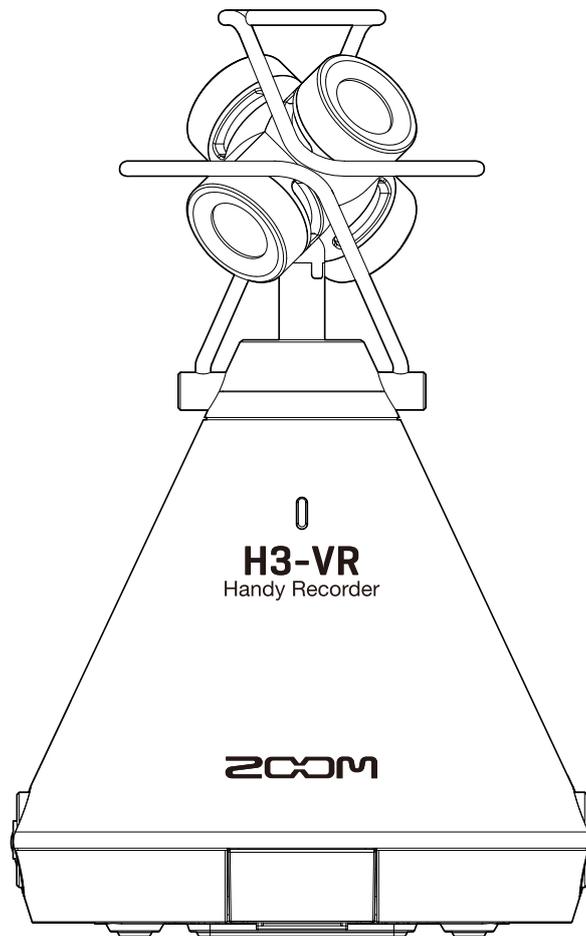


H3-VR

Handy Recorder



Version 2.0 追補マニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください

白黒端末では正しく表示できません。

© 2019 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、

各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

Version 2.00 で追加された機能

タイムコードに対応

H3-VR に専用無線アダプター（BTA-1）を接続することで、Timecode Systems 社の UltraSync BLUE からワイヤレスでタイムコードを受信し、録音ファイルに書き込めるようになりました。

タイムコードを使用すると、編集時に音声と動画の同期が容易になります。

オーディオインターフェース使用時のリモート操作に対応

オーディオインターフェース使用時にも iOS デバイスの専用アプリ H3 Control で **H3-VR** を操作できるようになりました。

NOTE

- ・タイムコードの受信と H3 Control との接続は同時には使用できません。

目次

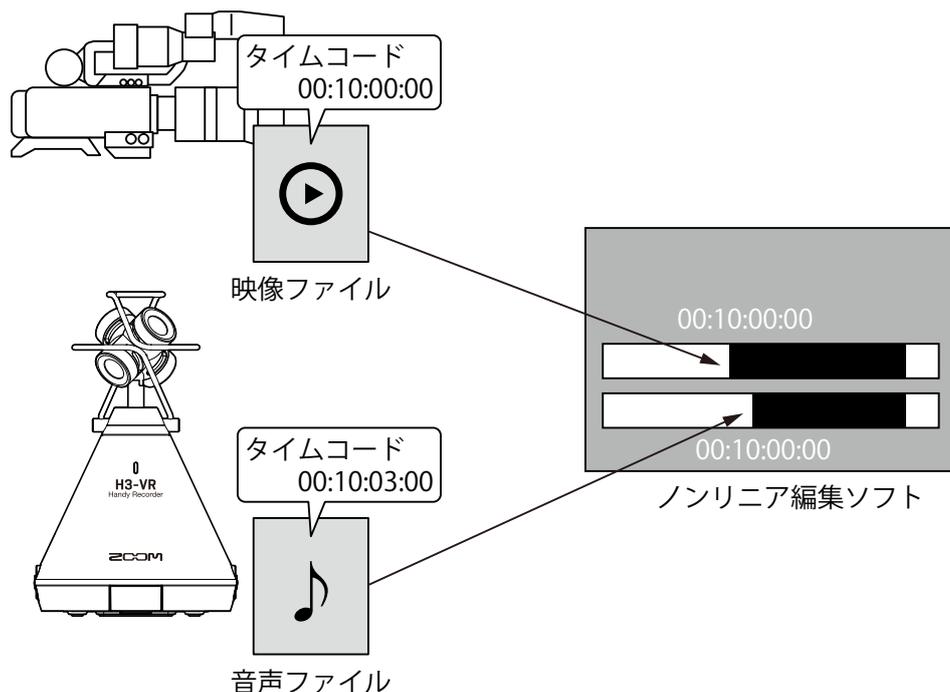
| | |
|---|----|
| Version 2.00 で追加された機能..... | 2 |
| 目次 | 2 |
| タイムコードを使用する | 3 |
| タイムコードとは..... | 3 |
| UltraSync BLUE と接続する | 3 |
| UltraSync BLUE との接続を解除する | 5 |
| 別の UltraSync BLUE と接続する | 6 |
| タイムコード情報を確認する | 8 |
| ホーム画面 / 録音画面の表示時間を設定する | 9 |
| Ver. 2.00 で追加されたメタデータ | 10 |
| オーディオインターフェース使用時に H3 Control を使用する..... | 11 |

タイムコードを使用する

タイムコードとは

タイムコードとは、映像や音声を記録するとき、映像・音声データに書き込まれる時間情報です。ビデオ編集や周辺機器の制御、映像と音声の同期などのために使用します。

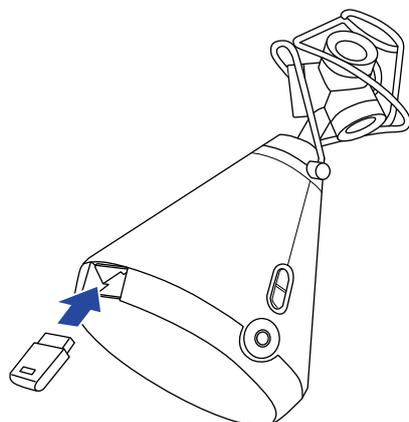
編集映像データ、音声データ共にタイムコードが記録されていると、ノンリニア編集ソフトウェアで編集する際に、時間軸上の配置とお互いの同期が容易になります。



UltraSync BLUE と接続する

H3-VR を UltraSync BLUE に接続すると、UltraSync BLUE からタイムコードが受信され、録音ファイルに記録されます。

1. REMOTE 端子のカバーを外し、専用無線アダプター（BTA-1）を接続する



「BTA-1」の画面が表示されます。

2. ◀▶ / ▶▶ を押して「タイムコード」を選択し、ENTER を押す



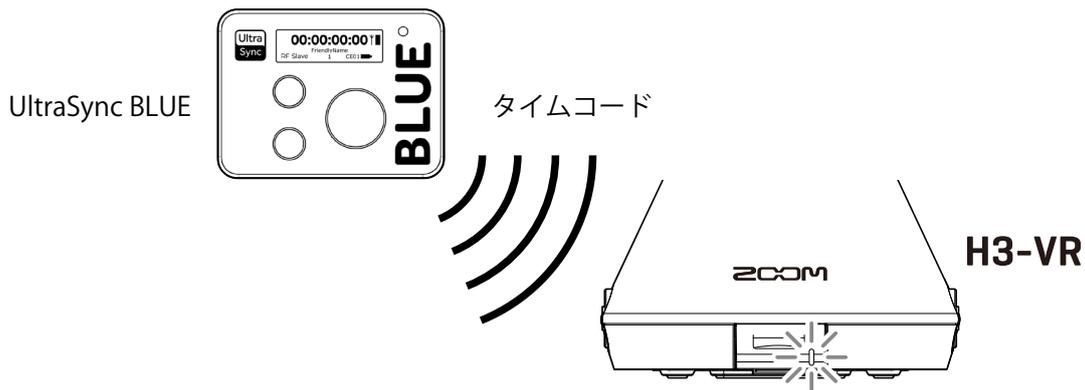
ホーム画面に戻ります。

「サーチ中」と表示され、接続機器の検索が開始されます。

HINT

- 任意のボタンを押すことで検索状態を中断することができます。
- 検索を中断した場合も「タイムコード」画面で「ペアリング」を選択すると、検索を再開できます。

3. UltraSync BLUE で接続機器として**H3-VR**を選択する



ペアリング（登録）が完了すると、**H3-VR**のディスプレイに「接続されました」と表示されます。

HINT

- 接続機器の選択方法については、UltraSync BLUE の取扱説明書を参照してください。
- 通信を安定させるには、**H3-VR**と UltraSync BLUE をできるだけ近づけてください。
- 録音中に UltraSync BLUE との通信が遮断された場合も**H3-VR**でカウントされたタイムコードが録音ファイルに記録されます。

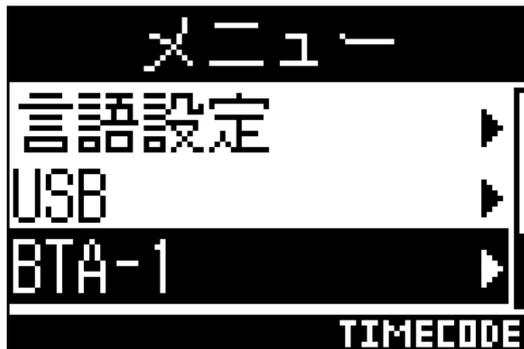
UltraSync BLUE との接続を解除する

H3-VR と UltraSync BLUE との接続を解除し、タイムコードの記録を停止します。
接続を解除した場合も、ペアリング情報の記録は残ります。

1.  を押す

メニュー画面が表示されます。

2.  /  を押して「BTA-1」を選択し、 を押す



3.  /  を押して「オフ」を選択し、 を押す



HINT

- 接続の解除後、UltraSync BLUE と接続する場合は、「BTA-1」画面で「タイムコード」を選択してください。

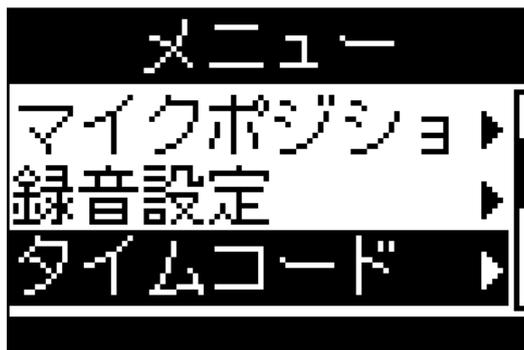
別の UltraSync BLUE と接続する

H3-VR と接続している UltraSync BLUE とは別の UltraSync BLUE からタイムコードを受信するには、登録されている UltraSync BLUE とのペアリング（登録）を解除して、登録したい UltraSync BLUE と再度ペアリングを行う必要があります。

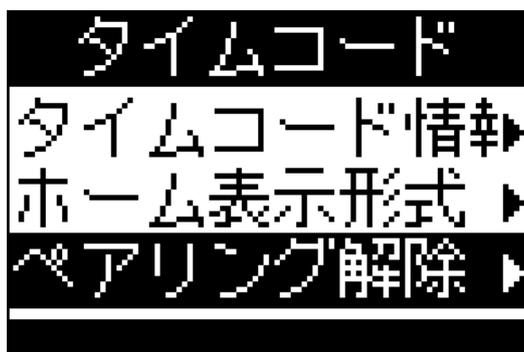
1.  を押す

メニュー画面が表示されます。

2.  /  を押して「タイムコード」を選択し、 を押す



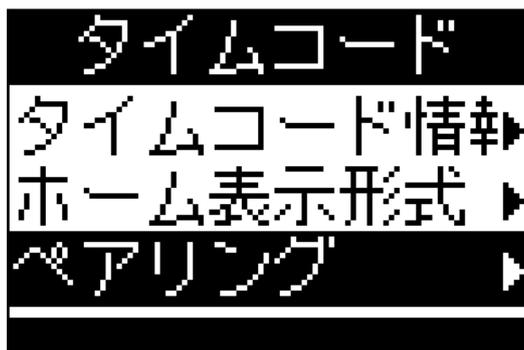
3.  /  を押して「ペアリング解除」を選択し、 を押す



4.  /  を押して「実行」を選択し、 を押す



5.  /  を押して「ペアリング」を選択し、 を押す



録音画面に戻ります。

「サーチ中」と表示され、接続機器の検索が開始されます。

HINT

- 任意のボタンを押すことで検索状態を中断することができます。
 - 検索状態を中断した場合も「タイムコード」画面で「ペアリング」を選択すると、検索を再開できます。
-

6. 別の UltraSync BLUE で接続機器として **H3-VR** を選択する

ペアリング（登録）が完了すると、**H3-VR** のディスプレイに「接続されました」と表示されます。

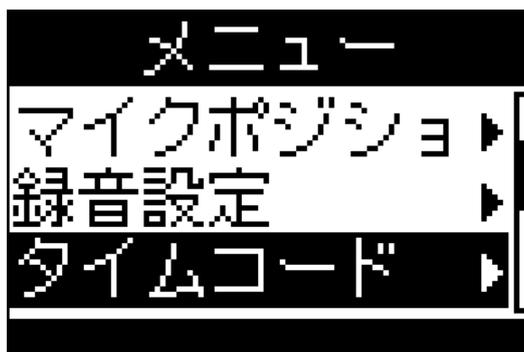
HINT

- 接続機器の選択方法については、UltraSync BLUE の取扱説明書を参照してください。
 - 通信を安定させるには、**H3-VR** と UltraSync BLUE をできるだけ近づけてください。
 - 録音中に UltraSync BLUE との通信が遮断された場合も **H3-VR** でカウントされたタイムコードが録音ファイルに記録されます。
-

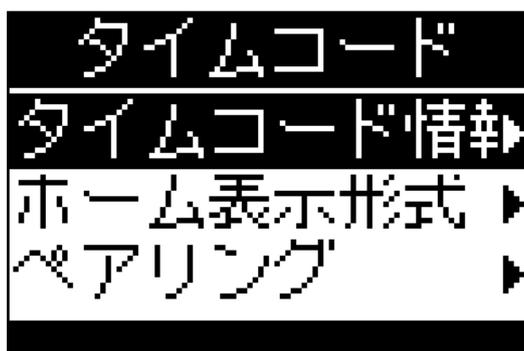
タイムコード情報を確認する

UltraSync BLUE から受信しているタイムコード情報を確認できます。

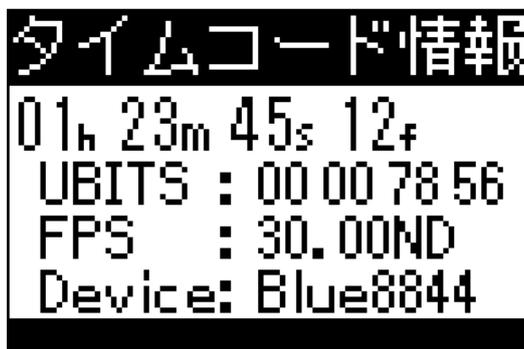
1.  を押す
メニュー画面が表示されます。
2.  /  を押して「タイムコード」を選択し、 を押す



3.  /  を押して「タイムコード情報」を選択し、 を押す



4. 受信している情報を確認する



タイムコード情報では、以下の情報を確認できます。

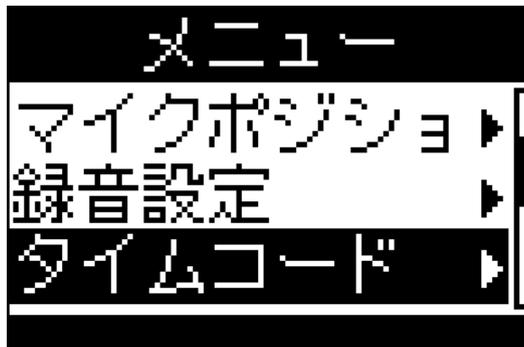
| 項目 | 説明 |
|-----------------|-----------------------------|
| タイムコード | 時、分、秒、フレーム |
| ユーザービット (UBITS) | UltraSync BLUE で設定したユーザービット |
| フレームレート (FPS) | フレームレート |
| デバイス名 (Device) | UltraSync BLUE のデバイス名 |

ホーム画面 / 録音画面の表示時間を設定する

1.  を押す

メニュー画面が表示されます。

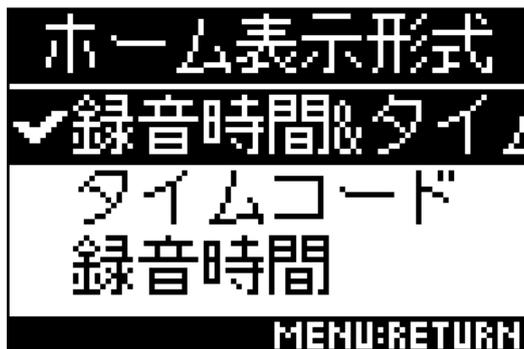
2.  /  を押して「タイムコード」を選択し、 を押す



3.  /  を押して「ホーム表示形式」を選択し、 を押す



4.  /  を押して表示形式を選択し、 を押す



以下の形式でタイムコードを表示することができます。

| 項目 | 説明 |
|---------------|--|
| 録音時間 & タイムコード | 録音時間とタイムコードの両方を表示します。  |
| タイムコード | タイムコードのみを表示します。ホーム画面で  を押している間、残りの録音可能時間を表示します。  |
| 録音時間 | 録音時間のみを表示します。  |

Ver. 2.00 で追加されたメタデータ

タイムコードを記録した録音ファイルには、以下のメタデータが追加されます。

■ WAV ファイルの BEXT チャンクに追加されるメタデータ

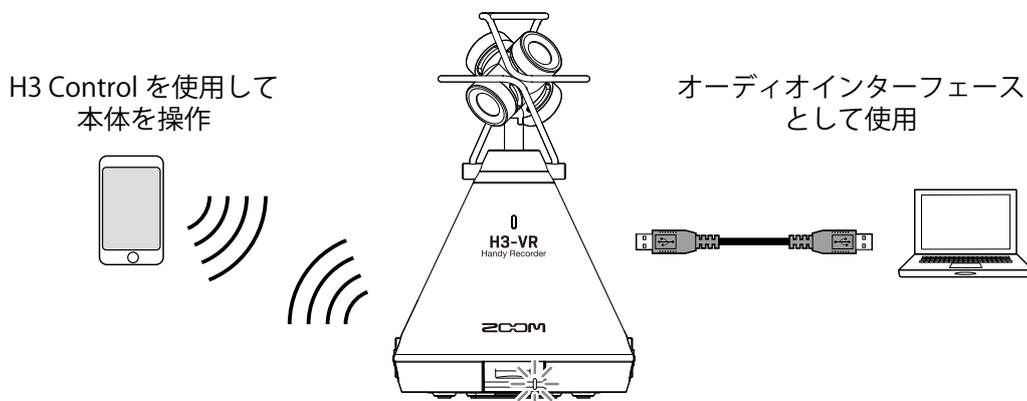
| タグ | 備考 |
|---------|---------|
| zUBITS= | ユーザービット |

■ WAV ファイルの iXML チャンクに追加されるメタデータ

| iXML タグ | 備考 |
|------------------------|-----------------------|
| <SPEED><MASTER_SPEED> | FPS に関する情報 |
| <SPEED><CURRENT_SPEED> | FPS に関する情報 |
| <SPEED><TIMECODE_RATE> | FPS に関する情報 |
| <SPEED><TIMECODE_FLAG> | ドロップ/ノンドロップフレームに関する情報 |

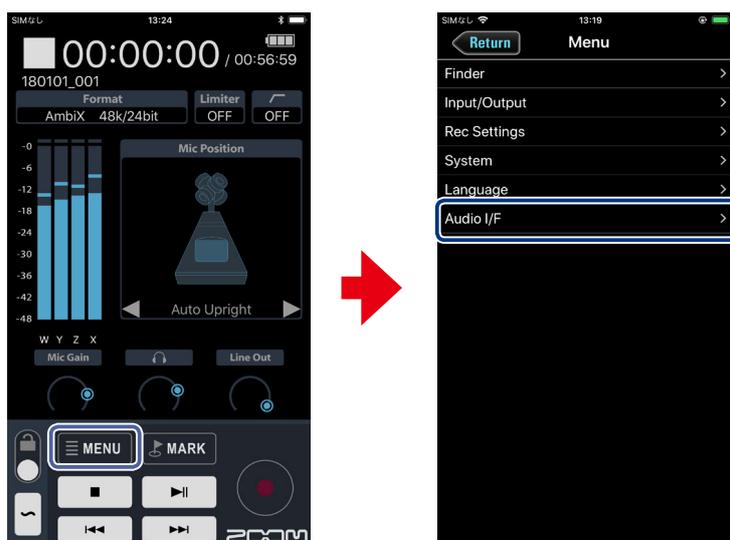
オーディオインターフェース使用時に H3 Control を使用する

オーディオインターフェース使用時にも iOS デバイスの専用アプリ H3 Control で操作できるようになりました。



H3-VRのファームウェアを Version 2.0 にアップデートすると、iOS デバイスの専用アプリ H3 Control のメニューにオーディオインターフェースのメニューが追加されます。

本体操作と同様に H3 Control からオーディオインターフェースの使用を開始することができます。



NOTE

- H3 Control の使用方法については、H3 Control のマニュアルを参照してください。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

<https://www.zoom.co.jp>

Z2I-3565-01